鹿児島商工会議所

景況

2013.1月～3月期

一部で持ち直しの動き

来期の景気回復に期待感高まる

当商工会議所が実施した今期（1月～3月）の中小企業141社の景況調査結果によると、業況DI（前年同期比）は、製造業・建設業でマイナス幅が縮小したものの、同業種以外はマイナス幅が拡大したため、全産業の業況DIは▲18・8となり、前期（DI▲18・5）と比べて、ほぼ同数値となった。業況以外のDIを見ると、採算はやや改善傾向にあるものの、資金繰りは若干悪化の傾向、売上額は大幅に悪化となる調査結果となった。

業種別のDI（前年同期比）では、建設業は前期に引き続き、公共工事の受注増加の影響でやや改善。製造業も若干の改善傾向が見られた。一方で、卸売業・小売業は低調に推移。また、サービス業では二期連続でマイナス幅が拡大する厳しい結果となった。

来期（平成25年4月～6月）の全産業の業況DI（見通し）は▲6・0（前期比＋13・0）となり、前回調査時と比較すると、先行きに改善傾向がみられる。業種別にみると、小売業（前期比▲2・3）は悪化したものの、サービス業（前期比＋25・4）・建設業（前期比＋17・6）・卸売業（前期比＋4）では改善の兆しを見込んでいる。

なお、回答先からは「中小企業金融円滑化法の終了により、資金繰りが困難になるのではないかと危惧している」「新年度の官公工事の受注増を見込んでいるが、それに伴う経費増加が不安である」等のコメントがよせられた。

天気マークの見方

天気マーク		特に好転	好転
DI値水準		25以上	10～24

まあまあ	悪化	特に悪化
9～▲9	▲10～▲24	▲25以下

DI＝（増加・好転などの回答割合）
－（減少・悪化などの回答割合）

		全産業				製造業			
		①業況	②売上額	③資金繰り	④採算	①業況	②売上額	③資金繰り	④採算
前年同期比		悪化 ▲18.8	特に悪化 ▲30.4	まあまあ ▲8.6	悪化 ▲13.9	特に悪化 ▲12.5	特に悪化 ▲33.3	悪化 ▲16.7	まあまあ ▲4.8
前期の調査結果		▲18.5	▲16.3	▲4.5	▲17.4	▲30.4	▲30.4	0.0	▲17.4
来期見込		▲6.0	▲7.3	▲6.6	▲6.0	▲9.1	4.2	▲4.2	▲9.1

		建設業				卸売業			
		①業況	②売上額	③資金繰り	④採算	①業況	②売上額	③資金繰り	④採算
前年同期比		まあまあ 3.6	特に悪化 ▲25.0	まあまあ 3.4	まあまあ ▲6.9	特に悪化 ▲31.8	特に悪化 ▲45.5	まあまあ 4.3	まあまあ ▲8.7
前期の調査結果		▲12.5	12.5	0.0	▲13.0	▲14.3	0.0	0.0	▲10.0
来期見込		▲7.4	▲7.4	▲14.8	▲10.3	▲13.0	▲8.7	0.0	4.3

		小売業				サービス業			
		①業況	②売上額	③資金繰り	④採算	①業況	②売上額	③資金繰り	④採算
前年同期比		特に悪化 ▲37.5	特に悪化 ▲32.0	悪化 ▲24.0	悪化 ▲24.0	悪化 ▲20.0	悪化 ▲23.1	悪化 ▲10.5	悪化 ▲20.5
前期の調査結果		▲30.8	▲34.6	▲15.4	▲30.8	▲9.8	▲22.0	▲4.9	▲15.0
来期見込		▲19.0	▲26.1	▲17.4	▲17.4	7.5	▲2.5	0.0	0.0